

CFA ジャパンリジョンクラブミーティング議事録(要約版)

2009年7月25日(土)横浜市

A 1 CAT ACADEMY, ABU SIMBEL CAT CLUB, ACE CAT FANCIERS, AMERICAN SHORTHAIR CLUB JAPAN, CAT COMMUNICATION PROCESS, CAT WALKERS JAPAN, ENCHANTED CAT FANCIERS, EXOTIC CAT CLUB JAPAN, GANBA KOBE CAT CLUB, HAPPY ISLAND CAT CLUB, JAPAN ACADEMIC CAT SOCIETY, JAPAN LIBERTY CAT CLUB, JAPAN NORWEGIAN FREST CAT BC, JAPAN SHADED FANCIERS, JAPAN TONKINIESE CAT CLUB, KII CAT FANCIERS, KYOTO SKYLARK CAT CLUB, LUCKY CAT CLUB, MT.FUJI NORTHERN CAT, NEKOGATARI CAT CLUB, NISHI NIHON CAT CLUB, OCICAT TRUST JAPAN, OSAKA PHILO CAT SOCIETY, PORTLAND CAT CLUB, REX ORIENTAL CAT CLUB, ROYAL ALLBREED CAT CLUB, RUBAN D'OR CHAT CLUB, SAKURA CAT CLUB, SMILE CAT CLUB, SOMALI CAT FAMILY, SOMETHING HEARTS CAT FANCIERS, SUN KYOTO CAT CLUB, THE JAPAN DANCING CAT CLUB, TOKYO FELINE FANCIERS, YOKOHAMA BAY CAT FANCIERS 37 クラブ出席, うち投票権のあるクラブ 32 クラブ. 5 クラブはオブザーバー出席

佐藤弥生: 昨年度はいろいろあったが、何とか、本日のミーティングを迎えることが出来て良かった。

北尾: リジョン規約7条、10条によるミーティング参加資格のあるのは47クラブ、定足数は224、委任状をふくめ30クラブ以上の参加があり、本会議の成立を宣言する。

議長、新井立候補。(拍手承認)新井議長承認。

佐藤: 活動報告(資料: 活動報告参照)、一般の人々にもっと参加してもらえるような意見を求む。猫に触れられるとか、ドッグショーと一緒にするとか、日本では小泉さんが(2月に)名古屋でやったが、大変だと思う、。

新井: 6月のボードミーティング報告をお願いします。

佐藤: 要約は資料参照。日本からの広告をもっと出して欲しいし、購入部数も増やしてほしいと、central office からお願いされた。また、エパキャットクラブ承認された。インターナショナルキャットショーは今年は土日、2日間で開催される。前年赤字だったせいで、開催費否接戦だったが、開催しないでキャンセル料400万円を思うと、経費を節約しての開催に(票を)投じた。ボードに行く2日前に会長のパムから連絡があり、日本の説明に30分時間をとってくれた。行ってみると、規約を憲章と間違えて書いて、ヤフーグループ掲示板に載せた人がいたことへの質問だった。

小島ま: 載せていませんよ。私が管理していますが。

佐藤: ここに(印刷した証拠)がある。

小泉: 規約そのものをのせたというのではなく、(規約を)constitutionと間違えて(誤訳して)書いたということだ。

佐藤: 間違った翻訳は書かないでほしい。ボードに迷惑がかかる。(リジョン)規約はつくったが、(日本独自の)憲章は見たこともきいたこともない。言葉の行き違い。そのために、議題の多いボードで、30分も時間をとった。

小泉: ルール(規約が制定されていること)を、日本には憲章があると、(ヤフーグループに)誤訳して掲載。

小泉+新井: constitutionと訳した人がいるから。

小島た: リストの管理は自分がしており、翻訳もしているが、この翻訳は、私がしたのではない。

小泉: 「規約」として載せれば問題はなかった。

小島ま: Hさんが出したことは知っているが、Hさんが勘違いしてルールをconstitutionとして出したのかがわからないが、ボードがそんなものを議題にのせるはずはない。

空野: ルールは憲章の中に、その一項目としてあるのではないか。ルールはconstitutionの中に入る。

新本み: 日本国憲法があって、それにはみ出さないように法律があり、その法律にはみ出さないように、制令や条例がある。憲法と条例は異なったもの。

小島ま: 憲章にはみ出したルールが、という意見がある。

稲富り: ルールがconstitutionではないとかの議論ではなく、日本はいったい何をやっているのかとボードにあがることが問題。

田村み: (誤解で)問題になっていると分かっているのなら、誤解がないよう対処すべき。

稲富り: 間違った情報がボードで議論になるようなかたちで、さらされているのが問題。どうしてどんなことになったか知らない人も多い。そっちの方が問題。

小島ま: 少なくとも140名の人は知っている。

新井: なぜHさんがそんなことをいいたしたの?

小島た: Hさんが書いたものを読めばわかる、このリストに参加して下さい。

稲富り: どんな英訳があがっているのかもわからないものを勝手に英訳つけて送ってはいけないのでは…

藤井: そのサイトはどうしてたちあがったのか? 選挙でディレクターを選んでいる、何かあれば、そのディレクターのもとでの会議で、ボードにもっていくかを議論すべき。

新本み: 個人がどういうメーリングリストをつくるかは、個人の自由。この場で宣伝をされては困る。

小島ま: 誤解がある。メーリングリストはCFAのボードの何人かから、作りなさいと指示があったから作った。ダレル・ニューカーク、レイチェル・アンガーから(作れと)言われた。

田村: 怖い物がある。誰も知らないところで、そういうものが回っているということは。

新井: で、いつからか?

小島ま: 今年の2月から、ショー会場でパンフレット撒いた。最初は少し制限した。英訳が追いつかない。

小島ま: 基本的には、ほとんどのCFAのボードメンバーが入っている。ジャッジのかたも、かなり、

佐藤: だったら、誤訳をしないように。また、ボードに次のようなものもあがっている。日本のジャッジが行った行為(リストからのコピーの読み上げ)

1. エキシビターを脅してエントリーをさせた。2. エキシビターに金品をもらった。3. エキシビターに航空券や新幹線のグリーン券をもらった。4. エキシビターやリジョンのお金を横領した。エキシビターに嘘の情報をながした。よく分かってない人にCFAのルールに違反すると強制した。エキシビターの猫を虐待した。エキシビターの質問に回答しない。

このような文章が載っている。ボードの事情を報告しなければならぬので、証拠を8月の期日までに提出して頂くよう依頼する。

藤井: そういうことを書くことが問題で、それが載ってしまうとその内容が真実のようになってしまう。

藤井+小泉: 管理者が責任取るべき。

櫻井順: 英語のサイトなのか? 日本のことを英語にするのは誰を対象に、英語にしているのか? アメリカに向けて発信している? 管理できない状態であれば制限をつけるべき?

新本み: 個人がインターネット上で何を言おうが規制できない。言ったことには責任は持っていただく。目に余るもの、名誉毀損なものには、リジョンとして毅然と対処すべき。

小島た: 意見はもっともだが、アメリカの人々は日本のエキシビターが何を考えているか、知りたがっていて、自分は依

頼を受けた。まちがいや怖さがあるから1年以上やりたくなくて断っていた。日本のエキシビターがジャッジに聞けないことを、ここに書いて、ボードメンバーから返事がくれば、たとえばルールに関することだったら、ロレッタ・ポーから、クラブ申請なら、リズ・ワトソンから直に返事がもらえる。そのために訳が必要。

稲富り: リジョン役員がたちあげたものなら、ジャパンリジョン〜何とかという名目でいいと思うが、小島さんが管理するというのであれば、たとえばポートランドキャットクラブが配信するというような名目ですべき。

小島ま: ジャパンとは言っているが、ジャパンリジョンとはうたってはいない。藤井さんがジャパンリジョンでやればいーと言うが、アメリカ人には理解できない。

藤井: 私はジャパンリジョンをもり立てようと言っただけ。

田村: このことにしても、アンバサダーのことにしても、アメリカのボードはなぜ、小島さんを名指しするのか。

小島た: アンバサダーにはだれでもなれる。アンバサダーを募集しているいから手をあげた。

空野: 議論していることのレベルが実に低い。問題点が明確になっていないから、毎年同じことをやっている。ディレクターの役目はボードにでて議論すること。意見を固めるためには、プロジェクトなり、なんなり作って、言って欲しいことを聞く場を作るのがよい。

佐藤: 誰も何も言っては来ないが。

若松: メーリングリストは收拾がつかなくなる。たとえば総理大臣などは、一方通行に発信している、議論をおおるようなリストは公にはよくない。みな意見をくみ上げることは大事なので、リジョンのサイトで提示して、パブリックコメントのようなものを募集し、まとめて解決していけば。

櫻井と: Hさんの名前ができてきている。Kさんの〇〇プログラム申請の件でも、猫のことでどうのこうのといってきたが、Hさんは、その現場(ショー会場)にいなかった。Hさんはこの場にいらないがCFAのことをよく知っているのか?

新井: その話は個人的にしましょう。Hさんと呼んで、本人に聞かなければちががあかない。

櫻井順: 個人の意見を聞くのは大事だがCFAの成り立ちはクラブ単位である。エキシビターはクラブ経由で意見を上げるべきだ。

新井: まずは所属クラブを通じて相談をする、

新本み: それとは別に、個人の意見を聞くことはわるいことではない。リジョンにはメールで質問コーナーがある。

新井: リジョンとしてショースケジュールがあるように、リジョンとしての意見をだすようにするというのでは? (拍手)

佐藤: CFAエキシビターリストという名前を使うのは、おかし。

小島た+ま: その名前は、つけていいと言われてつけたのだから、文句があるのなら、ダレルに言ってくれ。ダレルはインターナショナルのチェアで、おなじようなアジアのリストをやっている。

佐藤: プロテストの件、Kさんは無罪になった。ケージ(レンタル)の件は却下。(笑)

空野: あれだけさわがした事件がね、それだけで終わったでいいのか?

田村あ: いつもプロテストはボードの中だけでやっているが、これは開示すべきだ。リジョンから開示の請求をすべきだ。

佐藤: プロテストコミティーの方で、最近4ランクに分けられる、証拠不十分。該当事項なし、ボードにあずける、等、プロテストやっていたら、何日あってもたらない。

新井: プロテストする側は、かってにやる。でっちあげだって、なんだったしちゃう。

稲富り: これだけ噂になったのだから、本当のこと、嘘のことがみなさんわからなくなったってことで、こういう事実に基づいて無罪になったという報告が欲しい。

K: 聞きたい人は、私のところに電話してきて下さい。

佐藤: 動物虐待ということが一番の問題になったが、私も(リノからの)帰りに(その猫を)見ている。(訴えの中では)ひどい猫を受け取ったということにされていた。

小島た: ここには(訴えた)Sさんはきていらっしやらないので、Sさんにも個人的に聞くなりして、

新井: 会計報告。櫻井さんお願いします。

櫻井順: (企業会計形式にして)2年目になる。資料、、口座は私が管理しているものと、イベント用に北尾さんが管理しているものと、二つある。(資料参照のこと)監査は、二人から、本日きていないが、菰田さん、阿部さんにみてもらって、監査報告、問題ないということになった。

新井: ご承認いただけますか(満場、拍手!)

北尾: 事業計画(案)を説明(資料参照)

新井: プリードごとの勉強会をしてはどうか。ブリーダーがジャッジに説明をする、ジャッジングワークショップのようなものを、3ヶ月に一度とかやってはどうか。ジャッジも勉強していきたい。ブリーダーの意見も必要。

空野: リジョンショーは、みな意見をきいて、ジャッジを選んでほしい。選挙というほどでなくても、みなを選んで、選ばれないのが悪いというわけではないが(拍手)

新井: 勉強会は、ワンデー6リングの後の日曜日とかに何とかやれないものか。

佐藤: 大阪、東京、北海道等でもやらねばならないと、

空野: マナーやルールもやってほしい。憲章の日本語の訳がほしい。直訳なんかじゃだめ。

新本み: 意訳はやろうと思えばできるが、それはしてはいけない。スタンダードやルールは読みやすいかたちで直訳にしないと、不正確なことになってしまう。

新井: 事業計承認していただけますか。(拍手、承認)

北尾: 予算案参照。アワードは、30万の黒字見込み。来年1月のリジョンショーは1万円でやりたい。240頭出陳でマイナスにならない。皆様のご協力を。4月パケットツアーバックのショー予算案は書いてある通り。

新井: 承認していただけますか?(拍手、承認)

北尾: 1月のリジョンショー、再来年、(2011年)リジョンショー、新しいディレクターのもとで行われる。前年度スタッフが押さえているが、リジョンショーのトラディショナルデーは、1月8~9日、エントリー締め切りが前年末、カタログの入稿が困難。この日程ではショーはできないとなれば会場の予約金30万程度パーになる。

新井: 1週間あとでは、

多数: それは、新井さんのショーのトラディショナルデーだ。

新井: いいんじゃない、

北尾: ジャパンシェーデットさんから、トラディショナルデーを譲っていただいた。2011年1月のリジョンショーは、1月15~16日ということで。会場は押さる。(拍手承認)

室伏: Webへショー結果を上げるのに、データをくれないクラブがあるので、今は未着と書かせてもらうことにした。データをくれないクラブは、みればわかる。

新井: 各クラブのかた、はやく送ってあげて下さい。

稲富け: ショーの注意事項をもっと目に付くようにしてほしい。知らない出陳者がこのごろ多い。ショー会場に掲げるなり、目に付くように、工夫して周知してほしい。

平木 Web 一人で対応するのは、難しい。作ったが管理はむづかしい。Webに関して、チームを作ってほしい。

新井: 各クラブ、人材を提供して、協力してあげて下さい。

(記録、新本美智枝、要約、新本洋士)